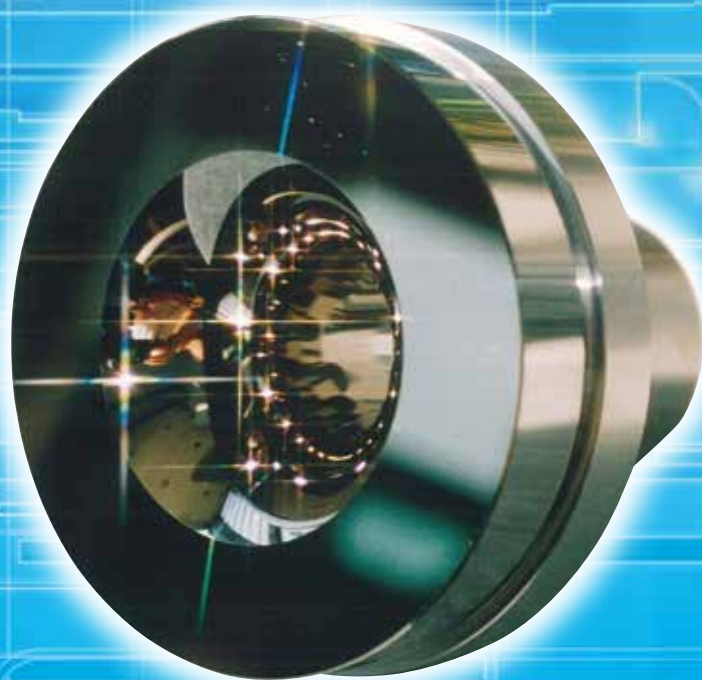


# 校正業務のご案内

～気体流量計の校正～



**JCSS**  
JCSS 0134

は、計量法に基づくトレーサビリティ制度の  
認定シンボル(認定国際基準対応)です。  
0134は、当センターの認定番号です。

**azbil**

アズビル金門株式会社 校正サービスセンター

# 気体流量計の校正

アズビル金門株式会社 校正サービスセンターは、計量法トレーサビリティ制度に基づく国際基準対応の登録及び認定事業者です。(2003年6月30日取得)  
臨界ノズル、各種流量計の校正を行い、JCSS認定シンボル付き校正証明書を発行します。

JCSS標準やJCSS認定シンボル付き校正証明書は、そのマークによって日本の国家計量標準へのトレーサビリティが確保されていることを証明しています。

気体流量計は、経年変化(用途や使用条件及び環境)により、購入時の性能が変化していきます。

商取引、効率計算及び省エネ評価などには、長期にわたって信頼できる測定値が必要です。そのためには、定期的な校正による管理をお薦めいたします。

## JCSS(Japan Calibration Service System)

計量法トレーサビリティ制度は、計量法に基づき、日本の計量計測システムの根幹となる計量標準供給制度と校正事業者登録制度から構成されています。

### 計量標準供給制度

国立研究開発法人産業技術総合研究所または経済産業大臣が指定した指定校正機関は、指定された特定標準器等又は特定標準物質を用い、登録事業者に対し計量標準の供給(校正等)を行っています。

### 校正事業者登録制度

校正事業者を対象とした任意の制度であり、認証を取得するためには、計量法関係法規及びISO/IEC 17025:2017の認定機関である独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)認定センター(IAJapan)により審査され、認定・登録されます。

さらに、審査には測定監査(技能試験)に合格する必要があります。



### JCSS認定シンボル



0134 は当社の登録番号です

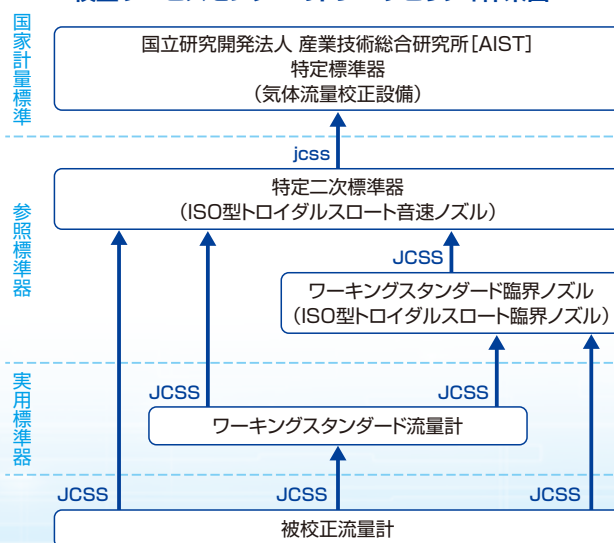
(2019/4現在)

校正対象品	校正範囲(恒久施設)		校正測定能力(k=2)
流量計全般	湿り空気	90 kPa(abs)以上 400 kPa(abs)以下	6 m <sup>3</sup> /h 以上 4000 m <sup>3</sup> /h 以下 0.25~0.37 %
臨界ノズル	湿り空気	90 kPa(abs)以上 115 kPa(abs)未満	6 m <sup>3</sup> /h 以上 750 m <sup>3</sup> /h 以下 0.27~0.29 %
		115 kPa(abs)以上 400 kPa(abs)以下	6 m <sup>3</sup> /h 以上 450 m <sup>3</sup> /h 未満 0.27 %

**校正設備** 90 kPa(abs)~400 kPa(abs)の圧力で校正できる閉ループ方式の校正設備です。



### 校正サービスセンターのトレーサビリティ体系図



**アズビル金門株式会社**  
〒170-0004 東京都豊島区北大塚一丁目14番3号  
URL: <https://ak.azbil.com/>  
**校正サービスセンター**  
〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町大字久原原2991-1  
TEL: 092-691-6615 FAX: 092-691-6616

流量計の校正に関するご相談・お問合せ

ガス供給システム本部 ガス供給システム営業部  
TEL: 03-5980-3734  
FAX: 03-5980-3753